

## 建設環境常任委員会会議記録（概要）

令和5年2月8日（水）

開 会 （午前11時15分）

### 【議 事】

○特定事件「廃棄物の減量・資源の循環について」

廃棄物の減量・資源の循環とごみ有料化について

### 【概要説明】

杉田委員長

本日は、これまでの委員会の調査、研究を踏まえ、提言をまとめてまいりたいと思います。提言をまとめるに当たり、今後の進行を確認するため、委員会を休憩し、協議会を開催することにご異議ありませんか。

（異議なし）

休 憩（午前11時16分）

（休憩中に協議会を開催し、この後の進行を確認）

再 開（午前11時18分）

杉田委員長

それでは、あらかじめお手元にお配りしました正副委員長案をご確認いただきます。

廃棄物の減量・資源の循環とごみ有料化についての提言

当委員会は、令和3年6月より「廃棄物の減量・資源の循環とごみ有料化について」をテーマとして取り組んできた。

令和3年10月に「所沢市廃棄物減量等推進審議会」の会長を務めている東洋大学の山谷名誉教授を講師に招き、「ごみ有料化について」の議員研修会を開催した。また、令和3年11月に東京都東久留米市、令和4年5月に静岡県浜松市、8月に福島県福島市、と行政視察を実施し、調査研究を行ってきた。さらに、特定事件として執行部の取組について審査した。

これまでの調査研究を踏まえ、「廃棄物の減量・資源の循環とごみ有料化について」は、委員会として下記のとおり提言する。

記

1. 市はさらなるごみ減量施策を推進すること。
2. 市が示す市民1人当たりの1日のごみ排出量目標値を統一し明示すること。
3. ごみ排出量の目標値が達成されなければ、「ごみ有料化」を推進せざるを得ないことなど、ごみ減量に市民の協力が必要であることを広報等で周知すること。

以上。

このとおり提言することとし、令和5年3月定例会の常任委員長報告で報告することによろしいですか。

(委員了承)

散 会 (午前11時21分)